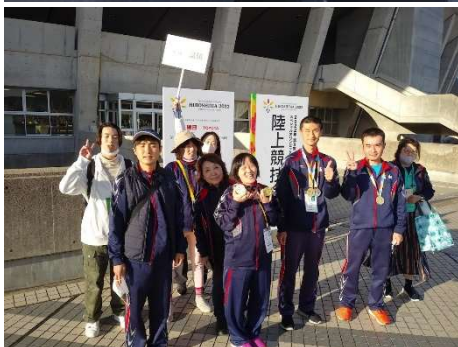




ナショナルゲーム広島大会特集



No.60 Contents

1. ナショナルゲーム広島大会 結果報告とお礼
 2. 陸上 参加記録
 3. 競泳 参加記録
 4. ボウリング 参加記録
 5. 写真集
- 編集後記

SON・高知ホームページ稼働中

<https://son-kochi.com/>

QRコードからもアクセスできます↓



2022年11月4日～6日、広島県にて2022年第8回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲームが行われました。高知地区からは9名のアスリートと6名のコーチ・スタッフ総勢15名で参加させて頂きました。

今大会は、コロナ禍の中での実施ということで、これまでの大会にはない、新たな準備や対応が必要となる中であり、知事への表敬訪問やメディア取材などを自粛しましたが、選手団全員が大会に参加でき、そして元気に帰高できたことが一番の成功であったと、とりあえず安堵しております。

今回の大会は、アスリート900名、コーチ・スタッフ950名、ボランティア4000名で実施されましたが、前回大会よりはややコンパクトな大会となりました。高知地区でも、想定していた参加枠を確保できず、選手団の構成にあたってはアスリート・ファミリーの皆様にもいろいろとご不便をおかけしたことが、改めてお詫びいたします。

さて、大会についてですが、11月4日、貸し切りバスにて選手団、応援ファミリー総勢20名にて高知を出発し、昼前に広島に到着しました。到着後、選手団と応援ファミリーは別行動となります。初日は、開会式のみではありますが、全国47都道府県からアスリートが集結し、一堂に会する開会式はとても華やかでした。開会式後は競技ごとに分かれ宿舎に向かいます。私は今回ボウリング競技に帯同して佐藤友一さんと3日間を過ごさせてもらいました。宿舎では熊本選手団と同部屋となり、SON活動が充実している熊本の状況などいろいろ情報交換させて頂きました。

11月5日、2日目は各競技で予選が行われ、決勝ディビジョンが決定します。ボウリングでは、友一くんが全体で2位になる好結果を出し、

女性陣も日頃の成果を発揮し、決勝が楽しみな結果を残しれました。競泳、陸上のアスリートも怪我なく、元気に予選を終えたということで一安心。

ところで、ナショナルゲームは選手団はスケジュールがいっぱいで、その地方の観光や食事を楽しむことはほとんどできません。今回の大会もなかなか時間がとれませんでした。この日は予選だけで終了となり、比較的早く宿舎に帰ってきたので、ボウリングチームは宿舎の近くのお好み焼きを食べに行きました。おいしいお好み焼きを食べすぎ、夕食を食べるのがかなり厳しかった・・・

11月6日、3日目は決勝です。私が帯同したボウリングのアスリート3人はいずれも気合十分です！陸上、競泳のアスリートも晴れの舞台で実力を出し切りました。その結果は、別ページにとりまとめているのでご覧ください！

各競技とも決勝を終え、貸し切りバスで会場へ迎えに行き、閉会式には参加せずに帰高しました。途中のサービスエリアで夕食を食べたり、お土産をたくさん買っているアスリートの顔は充実感と高揚感に満ち溢れたすばらしい笑顔でした。

SON・高知事務局、そしてファミリーの皆様には、選手選考から大会参加準備、そして大会に至るまで、いろいろとご協力、ご助力を頂きましたこと、改めてお礼申し上げます。

そして、今回帯同いただいたコーチ、ファミリーの皆様には、コロナ禍という異常事態の中、アスリートの体調管理やPCR検査、緊急対応の準備など、非常にご苦勞をお掛けしたことと申します。本当にありがとうございました。

今回の経験、反省をしっかりと活かし、4年後のナショナルゲームはより充実した選手団を派遣できるよう準備したいと思っております。

ナショナルゲーム広島大会 参加者名簿と結果

○アスリート (9名)

競技	氏名	性別	種目①	種目②
陸上 男3、女1	田中 徹	男	800m 4位	4×400m リレー 金
	前野 晃寛	男	400m 4位	4×400m リレー 金
	森 賢二	男	800m 銀	4×400m リレー 金
	齊藤 香琳	女	400m 金	4×400m リレー 金
競泳 男1、女1	川村 信太郎	男	50m バタフライ 銅	
	吉本 朱里	女	50m 背泳ぎ 金	
ボウリング 男1、女2	佐藤 友一	男	申告スコア 138 銅	
	高橋 悠	女	申告スコア 89 6位	
	三谷 僚子	女	申告スコア 127 4位	

○コーチ、スタッフ (6名)

役職	氏名	性別	備考
団長	友田 一志	男	ボウリングヘッドコーチ兼任
副団長	齊藤 登志	女	陸上コーチ兼任
陸上 HC	扇谷 正志	男	
競泳 HC	渡辺 治郎	男	
競泳コーチ	吉本 浩子	女	追加スタッフとして登録
ボウリングコーチ	佐藤 容子	女	





SON 広島ナショナルゲーム参加記

広島大会に陸上ヘッドコーチとして参加してきました。あっという間の3日でしたが、楽しませていただきました。

アスリート男子3人と寝起きをしましたが、3人共、生活の自立は出来ていて、言われなくてもベッドメイキング、食事、お風呂タイム、定時起床、バスの時間30分前に準備を終えることが出来ていました。

競技では、全国大会での高揚感もあってか全員よく頑張りました、特にリレーでの後半の頑張りは観ていてハラハラするほどでしたが、目の前で応援出来て良かったです。

ボランティアさん、男女2人がついて下さり大変お世話になりました。女性のボランティアさんは福岡大会にボランティア参加した時に楽しかったので広島大会にも参加したとの事でした。ボランティア動機=楽しい、がキーワードかなと感じた事でした。

今回、前々回の福岡大会と今回広島大会に参加して一番思った事は食事が広島大会では宿舎に厨房施設があり朝晩、暖かい食事が提供されたので大変良かったです。次回大会も暖かい食事が提供される事を願います。

最後に、ナショナルゲームに又、参加する機会があれば、参加したいと思います。

(楽しかったから)

(陸上ヘッドコーチ 扇谷 正志)





SON 夏季ナショナルゲーム広島大会に参加して

11月4日から開催された、ナショナルゲーム広島大会に、高知から選手、応援団総勢20名で参加してきました。(途中から、仲理事長、田中さんご夫妻、豊島さん親子と合流しました。)

開会式場の広島県立総合体育館には、全国から選手団、ボランティア、大会関係者などが大勢集まっていました。選手入場から始まり、約3時間にわたって行われた開会式の後には、競泳、ボウリング、陸上と分かれて宿舎に向かい、長かった1日目は終わりました。

2日目からは、いよいよ競技の始まりです。

大会スローガンである「Power of smile~だれもが輝ける場所へ~」のもと、天候に恵まれ、アスリート達はそれぞれの競技で、日頃培った力を遺憾なく発揮してくれました。

香琳は、400メートルと、男女混合リレーに出場しました。

リレーでは、前野君、森君、田中君達が、それぞれリードして、バトンを繋いでくれたおかげで、香琳も無事ゴールすることができました。

最初、香琳がアンカーと聞いた時、バトンタッチなどミスしないかと心配していたのですが、近藤さんの作戦のおかげですね、金メダル獲得する事が出来ました。ありがとうございました。

皆んな一丸となって、勝ち取った念願の金メダル。表彰台に立った時の満面の笑顔は感動ものでした。

香琳のナショナルゲームでのもう一つの目的は、アスリート交流です。

今回は、アスリート同士の交流会はなかったのですが、DAL(選手団付きのボランティア)の山口さんが香琳の希望を聞き、競技の合間にスタンド席の全国のアスリート、コーチへの挨拶に行くの

を、サポートしてくれました。

香琳は、名刺やバッチの交換をして、全国に友達が出来たと、大変喜んでいました。

高知県には、男女2人のDALが付いてくれました。彼らは、企業から派遣されて来ているのですが、競技の合間に、アスリート達の話相手になってくれたり、参加競技への誘導や、諸々のサポート、最終日には、ホッカイロを差し入れしてくれたり、その気配りや、仕事ぶりに感激しました。

宿舎では、山口県と沖縄県のコーチ、アスリートの6人部屋でした。短期間でしたが、両県のプログラムについての取り組み、その現状や問題点なども聞くことができ、県によって、いろいろ違うところもあり、参考になりました。大会では、アスリート達は、多くの人達に支えられ、それぞれ成果を挙げる事ができました。この経験は、これからの競技生活に、役立ってくれるだろうと思います。

こんな感じで、あっという間の3日間でしたが、事故、怪我、トラブルもなく無事に過ごす事ができたのも、この大会に向けて、入念に準備を進めてくれた、友田団長始め、事務局の皆さん、お世話してくれたコーチ陣のおかげと感謝しております。

特に、大会期間中、陸上のヘッドコーチを務めてくれた扇谷さん、アスリート達をまとめてくれて、責任を持って職務を遂行してくれました。本当にお疲れさまでした。

又、一緒に広島まで応援に行ってくれた、アスリート、ファミリーの皆さん、地元で応援してくれた皆さん、ありがとうございました。

(陸上コーチ 齊藤 登志)



広島全国大会参加記

PCR 検査陰性になって広島全国大会に問題なく行ける事が出来ました、金曜日の開会式に出て SON の旗を持って皆と一緒に行進することが嬉しかったです、それから、宿舎に着いて大会の準備をしてました。

大会当日は皆と一緒に時間を守って陸上競技場に行きました。自分は 400m とリレーの競技に出て初めてスパイクを履いて全力で走ることが出来ました。

予選と決勝に続いて記録更新することが出来ました。それから、順位の結果は 400m が 4 位でリレーは 1 位で金メダルを取りました。その後はウォーミングアップをして、バトンの練習をしました。

リレーの本番でバトンを落とさず成功して念願の金メダルと 1 位を取れて良かったです。

数年ぶりの全国大会に選ばれて、皆と一緒に行って他の県外メンバーのチームと一緒に交流を深めて楽しかったです。

最高の思い出が出来て本当に良かったです。

(陸上アスリート 前野 晃寛)



今年の広島全国大会は皆と一緒に参加して本当に良かったです。最初は PCR 検査と数年ぶりの全国大会のことで不安とプレッシャーがあったけど、問題なく全員行けることになって安心しました。

それから、予定通り 11 月 4 日に出発して広島に着いた後、会場に入って開会式をしました◎いろいろな有名人が大会に出るアスリートと一緒に代表で聖火ランナーをやる姿を見れたり、他にもイベントとライブが見れて凄く感動しました(涙)そして、大会当日の予選 5 日、決勝戦 6 日は個人競技とリレーに出て、それぞれ予想以上の記録の結果を出して、とても嬉しかったです*その後、閉会式は出ずに早めに帰りました。

自分、前野君、かりんちゃん、田中徹君、扇谷監督達と一緒に広島全国大会に行って、凄くいい経験になりました。以上になります、今年の全国大会は最高の思い出が作れて、とても楽しかったです。

(陸上アスリート 森 賢二)





広島全国大会参加記

ナショナルゲーム広島大会に、私は、はじめて高知県代表として陸上競技に参加しました。

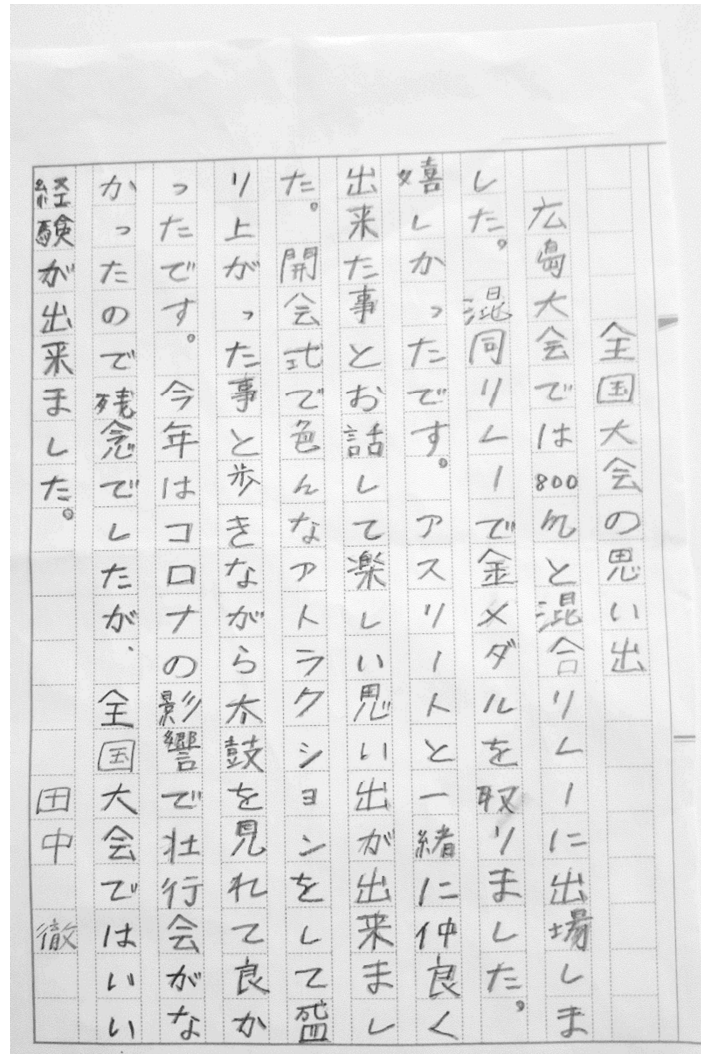
私は、400メートル走と4×400メートルリレーに出ました。リレーでは、一番最後のアンカーで、ドキドキしていましたが、前野君、森君、田中君がリードしてくれて、金メダルを取ることができて、とてもうれしかったです。

宿舎では、山口県と沖縄県のアスリートとコーチと一緒に部屋で、とても楽しかったです。沖縄のコーチから、ちんすこうやお守りをもらいました。山口県のコーチからは、いろいろなバッチをもらいました。私も、メモ帳やピンバッチをあげました。

陸上競技場へは、みんなバスに乗って行きました。競技場で、ボランティアさんと一緒についてきてもらい、全国のアスリートやコーチに、自分の名刺とバッチを渡して交流ができて、とても良かったし、うれしかったです。

又、次も何かの競技で、ナショナルゲームにアスリートとして、出てみたいと思いました。

(陸上アスリート 齊藤 香琳)



(陸上アスリート 田中 徹)





広島ナショナルゲームに参加して

名古屋大会から早 4 年がたち、今回の広島大会を向かえることになりました。この間、コロナ感染拡大のため多くの競技会が中止となり、また高知プログラムも長期間にわたり中止となるなど、十分な練習を積み上げていくことができないまま、ナショナルゲームに向かうこととなりました。

競泳は 2 名ということで、川村信太郎さんと吉本あかりさんが出場しました。

水泳会場は、呉市にある「日本製鉄アクアパーク」(呉市営プール)。3 年前に建て替え工事を済ませたばかりの新しいプールでした。感染予防のため、施設内に入ることができるのは、アスリート、コーチ、大会関係者のみということで、応援して下さる方は屋外から窓越しに声援を送ってくれました。

川村さんは 50m バタフライ、吉本さんは 50m 背泳ぎに出場。競技初日に予選、2 日目に決勝。両日ともスケジュールの後半でしたので、待機時間が長く、初日は市内散策などして時間をつぶしました。

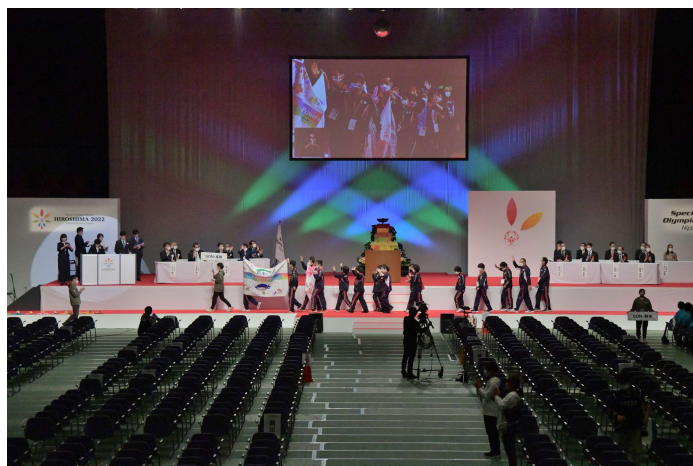
決勝の結果は、川村さんが 36 秒 63 で銅メダル。吉本さんが 1 分 01 秒 73 で金メダルを獲得し、首にかけてもらい嬉しそうにしていました。おめでとう。

川村君は予選から決勝に向けてタイムを伸ばし、自己新記録。吉本さんも決勝では力強い泳ぎを見せて、目標(申告)タイムをクリアしました。

宿舎は呉市内から 3~40 分離れた「グリーンピアせとうち」という、大きな宿泊施設で、瀬戸内の海の景色を楽しめる大浴場やレストランがあり、競技会場からは少し遠かったですが、県外遠征を楽しむこともできました。

最終日は表彰を終え、JR 呉線で広島まで移動。マツダスタジアムまで歩いていき、高知選手・家族団バスが来るまでの間、「お好み焼き」を食べることもできました

(競泳ヘッドコーチ 渡辺 治郎)





広島ナショナルゲームに参加して

11月4日～6日、広島県呉市日本製鉄アクアパークで水泳の試合をしました。開会式はとても迫力がありました。開会式では入場の際に旗手を務めました。初めて旗手をしました。とても緊張しました。松井市長や室伏さんなども来ていました。ホテルは香川のコーチとアスリートと一緒に泊まりました。ホテルはグリーンピアせとうちで宿泊しました。朝は幕の内弁当を2日間食べました。ホテルグリーンピアせとうちのお風呂はレモン風呂があったりしました。とても高知じゃ考えられないくらい大きなホテルでした。広島呉の瀬戸内セットの晩御飯はおいしかったです。ライオンズクラブオリジナル弁当はとてもおいしかったです。呉ではつものくじら館にも行きました。



初めて呉に着いたときはプールがガラス越しでビックリしました。高知のサポートボランティアさんや長崎のコーチや鹿児島のアスリートとも仲良くなりました。50メートルバタフライに出ました。3位を取りました。福井や愛媛のアスリートとともに戦いました。名前を呼ばれた時はとても緊張しました。泳いでいる時は自分のパフォーマンスが綺麗に出来ました。ゴールした時はやり切った感がありました。3位の銅メダルを水泳協会の人にかけてもらった時は嬉しかったです。広島に行けてコロナ禍だけど開催してくれて嬉しかったです。コーチやボランティアの皆さんにお世話になりました。ありがとうございました。

(競泳アスリート 川村 信太郎)

11月4日金曜日バスに乗って、広島へ行きました。
福山サービスエリアで尾道ラーメンを食べて、
おいしかったです。
開会式のステージでお姉さん達のバトンと
竜の人形演劇が良かったです。
バスでホテルに行って、夕食食べて、温泉に入って、
布団に入って、寝ました。
11月5日土曜日バスに乗って、日本製鉄アクアパーク
に行きました。背泳ぎ50m泳ぎました。
呉の街を散歩して、フライケーキを食べました。
鉄のくじら館で潜水艇をいよいよ見学して、肉じゃがも
食べました。おいしかったです。
夕食で食べたクリームソースハンバーグがおいしかったので、
また食べたいです。温泉に入って、ストロベリーアイスクリーム
食べて、布団に入って、寝ました。
11月6日日曜日背泳ぎ50m泳いで、金メダルをゲットしました
うれしかったです。
列車に乗って、広島駅に着きました。
カーロードを歩いて、マツダスタジアムを見学しました。
お好み焼き京ちゃんでお好み焼きを食べました。
めっちゃおいしかったです。
バスに乗って、小谷サービスエリアできびだんご
パンを買いました。
夜遅く、高知に帰って来ました。楽しい3日間でした。

競泳 吉本朱里

(競泳アスリート 吉本 朱里)





NG 広島大会に参加して

女子二人のコーチとして、八年ぶりにNG（広島）大会に参加する事により、良い緊張感を覚え、またよい経験となり嬉しく思っています、二人はお互いに尊重しあいながら次の予定に対し行動を共にしていました。

宿舎では、同室の熊本県のアスリートやコーチからお近づきのご挨拶！もうそこには県の垣根などは無く、打ち解けあっていました。

喋り上戸に笑い上戸そして泣き上戸、それはそれは賑やかで、賑やかすぎたことでコーチから一喝！そんな場面もありましたがとにかく楽しそうでした。

競技では、三人とも緊張している様子はなく、それぞれのペースとパフォーマンスで競技を行っているように思えました。

決勝戦では悠さんがストライクに雄叫び、大変気合が入っていて、周りのコーチからの歓声と拍手に両指でマルポーズと笑顔を余裕で返し、皆さんの声援を力に、楽しみながら頑張っていました、そして、次に投げるアスリートを促す場面もあり、ライバルというより仲間と試合をしている雰囲気でした。

僚子さんは NGボウリング競技での出場は経験者でもあり、落ち着いていつもの通りの投球が出来ていて、ストライクに万歳をし、全身で喜びを表現していました。しかし、ピンの前でキュッと曲がるレーンにスペアが取れず苦戦していましたが、立ち位置を変え修正を試みて頑張っていました、そして日頃の力を十分に出し切れたとおもいます。

今回の大会において、高知のアスリート達はルールを守り、堂々と競技が出来ていると改めて関心し、大変誇らしく思えました、そして新たな目標に向かって練習しながら楽しみましょう。

最後になりましたが、友田団長をはじめNG広島大会に関わって下さいました皆様、大変ありがとうございました、特に友田団長にはコロナに翻弄され、出発ぎりぎりまで資料作成やしおり作成等本当にご苦労をおかけしました、改めて御礼を申し上げます、そして応援して下さいました皆様、本当にありがとうございました。

（ボウリングコーチ 佐藤 容子）





感謝と感動の3日間

スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム広島大会へ参加してきました。

娘・悠は2006年熊本大会へは競泳アスリートとしての参加でしたが一緒に参加したボウリングアスリート達と仲良く過ごした事がきっかけでボウリングのプログラムに参加するようになりました。

広島大会へはボウリングアスリートとして参加させていただきました。16年ぶりの参加で親子共々とても緊張してました。特に娘は自分で広島大会へ出ると決めたものの前日に作業所で「ボウリング全国大会緊張する」と泣いたそうで心配しましたが、広島大会会場へ到着したバスを降りた時から早速と選手団に混じり行動している姿に安心した事でした。

開会式での選手団入場の光景には胸がワクワクすると共に目頭が熱くなりました。一人一人が手をふり輝いてました。

大会のスローガンである「Power of Smile～だれもが輝ける場所へ。～」へのスタートでした。

開会式後はアスリート達は大会が準備して下さったバスでそれぞれの宿舎へ向かい、ファミリーは高知から乗ってきたバスでホテル迄送って頂きました。次の日から2日間も応援会場まで送迎して下さい至れり尽くせりの支援で随分助けてもらいました。

私はボウリングの写真担当という事でレーンすぐ近くの撮影エリアでアスリートの三谷僚子さん、佐藤友一くん、高橋悠の様子を撮影、応援することができました。3人共他県のアスリートとの環境にも動じる事なくそれぞれのペースで3ゲーム頑張っていました。

娘・悠のことですが、やっとストライクを取った時大きな声で「よっし」と嬉しそうにガッツポーズをとった高知では見せたことない姿に驚きました。全国大会の中でのストライクに気持ちが高まったのでしょうか(^_^)

結果6位でした。表彰式では一番に名前を呼ばれ笑顔で表彰台に上がり撮影している私にピースを送っていました。

密を避ける為、表彰式会場には撮影担当の高橋しか入る事が出来ず三谷さんも佐藤くんもお母さんに見てもらいたかったと思います。

アスリート3人！堂々と輝いていました。コロナ禍で行動に制限がありましたが落ち着いた行動ができていて高知チームの素晴らしさを改めて感じる事が出来ました。3人共よく頑張りました。おめでとう🎉👏

ナショナルゲームを終えて集合した9名のアスリート達は皆笑顔で、ひと回り大きく成長した姿から充実した大会だった事が伝わってきました。

広島大会を支えて下さった友田団長さんはじめ、コーチ、スタッフの皆さまお疲れさまでした。お陰様でアスリート一人一人がベストな状態で力を出し切り頑張る事が出来ました。

感謝の気持ちでいっぱいです。これからもどうぞ宜しくお願いします。

(ボウリングファミリー 高橋 晶)



夢に向かって全国大会へ

SON全国大会が11月4日～6日「だれもが輝ける場所へ」のスローガンのもと広島で開かれました。選手団15名と一緒にバスで同行しました。

4日の開会式の見ごたえは何といっても900名近い各県のアスリートの行進です。各県作成の横断幕を掲げ、笑顔いっぱいです。観客席から拍手が鳴りやみません。高知の選手団も力強く、観客に手を振りながら行進しました。開会式のアトラクションで印象に残ったのは神楽「八岐大蛇ーやまたのおろち」です。長い大蛇の群舞。形を変えたり大蛇同士が絡み合う躍動的な動きに圧倒されました。翌5日、夜のファミリー交流会に参加しました。立食形式ではなく座席で観覧しました。広島のアスリートたちによるバンドやウクレレ演奏、フラダンスなどが披露され、お土産も沢山いただきました。アスリートたちがスポーツだけではなく諸々の文化活動の機会に恵まれ、楽しんでいると感じました。

5日は競技の予選、6日は決勝です。娘はボウリングに参加しました。決勝では前日の予選メンバーとは異なり、最初からストライクやスペアを連発するアスリートたちに娘は驚いたと思います。娘のレベルでは到底かなわないなと思いました。それでも僚子なりに精一杯頑張りました。3ゲーム後半でスペアをもっととってればひょっとしたら3位に滑り込めたかもしれません。今回で全国大会に4回出場しましたがノーメダルは初めてです。相当落ち込んで、表彰式の写真でも表情が硬く心配しましたが、立ち直りも早く、帰りのバスではいつもの僚子に戻っていました。これからの課題も本人なりに見つけ、よい経験をしたと思います。親の私も、同宿だった山本宝さ

ん親子、高橋晶さんと食事や買い物に行ったり子育ての話をしたりと有意義な3日間でした。

団長の友田さん、コーチの佐藤さんには大変お世話になりました。全員、怪我もなく、精一杯頑張ったすばらしい大会でした

(ボウリングファミリー 三谷 美佐子)





ナショナルゲームに参加しました

11月4日

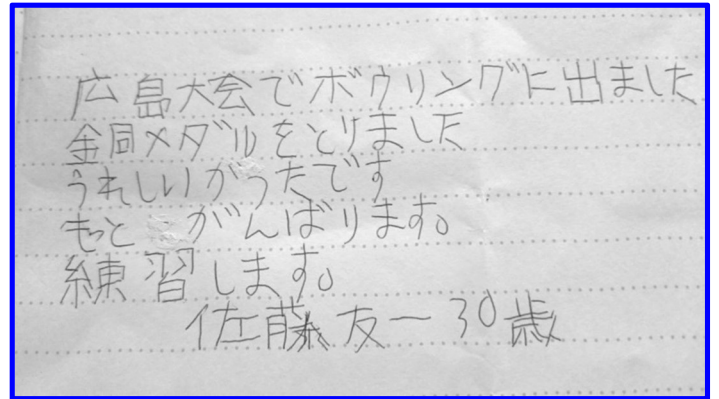
今日はスペシャルオリンピックス日本ナショナルゲーム広島大会へ行きました。

ボウリングせんしゅです。

かいかいしきをしました。

広島スポーツかいかんにとまりました。

とてもうれしかったです。



(ボウリングアスリート 佐藤 友一)

11月5日

今日はスペシャルオリンピックス日本広島大会にでました。

がんばりました。

とてもおもしろかったです。

お好み焼きを食べました。

おいしかったです。

熊本のとちができました。

おはなしをしました

一緒におってくれました。

広島スポーツかいかんに泊まりました。

うれしかったです。



11月6日

今日はスペシャルオリンピックス日本ナショナルゲーム広島大会でボウリングをしました。

がんばりました。

ストライクがでて楽しかったです。

うれしかったです。

ラーメンを食べました。

とてもおいしかったです。

広島大会うれしかったよ。楽しかったよ。

(ボウリングアスリート 高橋 悠)





福岡大会のリベンジならず

亡き父に「頑張ってメダルをもらってくるね」と言って母と一緒に家を出ました。私はボウリングに出場しました。福岡大会以来の久しぶりの参加です。ドキドキと不安でした。予選の時、福岡大会で一緒にメンバーで、なんとか大丈夫だと思います、投げました。3ゲームしてスコアは、普通でした。

次の日は、決勝です。レーンが変わって一緒に投げるアスリートも変わりました。上手くやれるか自信がなく、不安でした。1ゲーム目は、良かったですが、周りのアスリートのレベルが非常に高く2ゲーム目と3ゲーム目はちょい落ちてしまいました。結果は、まさかのノーメダルです。終わった後は、ショックで落ち込みました。父に頑張って来るねと言ったのに申し訳なくて。せっかく福岡大会のリベンジがしたかったのに。あの時は、銅メダルでした。4年後、参加できるかわかりませんが、それに向けて、確実にスペアを取れるようにレベルアップしたいと思います。

(ボウリングアスリート 三谷 僚子)



NG 広島大会 写真集



HP でその他写真公開中！
<https://son-kochi.com/video/>
QRコードからもアクセス可能



編集後記

今回のニュースレターはナショナルゲーム広島大会特集号です。スペシャルオリンピックスは夏季・冬季それぞれ4年に一度「ナショナルゲーム（全国大会）」を開催しています。SON・高知は冬季競技には参加したことがないので、ナショナルゲームといえば4年に一回巡ってくる貴重な全国大会と捉えています。

私は今回の広島大会には選手団役員ではなくSON・高知の会員として応援してきました。日程の都合上、開会式とボウリング、陸上競技しか見られませんが、高知のアスリートが生き生きとして全国のアスリートと競い合い、交流する姿を見て改めてスポーツの持つ力を感じました。

また、コロナウイルス感染の拡大が懸念されるなか、大会成功に導いて頂いたコーチ、ボランティア、ファミリーはじめ大会運営に関わるすべての人に支えられていることも実感しました。私たちはこの経験を次の機会につなげていきたいと思います。

出場したアスリート、そして選手団役員の皆さまお疲れさまでした。

(理事長 仲 慶三)

アスリート・コーチ・ボランティア募集中！

SON・高知では、一緒に活動するアスリート、コーチ、ボランティアを常時募集しています。

SOでは、スポーツ活動に参加する知的障害のある人を「アスリート」と呼んでいます。知的障害のある6歳以上の人ならば、誰でもアスリートとして参加する資格があります。また、スポーツトレーニングプログラムでは、多くのコーチが活躍しています。専門的な技能や競技経験が無くてもぜひご参加ください。コーチ育成のための研修会も開催しています。

SOはアスリートを中心に、そのファミリーとボランティアがともに活動することで成り立っています。出来ることを出来る範囲から結構です。ぜひご参加ください。

【お問い合わせはこちら】

特定非営利活動法人
スペシャルオリンピックス日本・高知

〒781-0321

高知市春野町秋山 2801-15 あじさい園内

TEL 080-9834-6368

E-mail : kochi@son.or.jp

賛助会員協力をお願い

スペシャルオリンピックス日本・高知(SON・高知)では、活動を支援していただける「賛助会員」を募集しております。スペシャルオリンピックスの活動は、個人、企業・団体などのご寄付、協賛によって支えられています。SON・高知の活動主旨をご理解いただき、運営と活動のご支援をいただきたく、賛助会員を募集しております。個人・団体とも何口でも結構です。どうぞご協力をお願い申し上げます。

賛助金の年額は 個人様：一口 3,000円
企業・団体様：一口10,000円 となっております。

送金は、下記の銀行口座へのお振込みにてお願いいたします。

銀行口座：四国銀行本店営業部 普通預金 5139294

特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・高知

理事 仲 慶三

※お問い合わせは事務局（☎080-9834-6368）までお願いいたします。

ご支援、ご協力戴いた方については本機関紙やホームページ、各行事でのご紹介等何らかの形で必ず、PRをさせていただきます。

このニュースレターは、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株)高知営業所様のご協力で印刷しております。

特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・高知